

◎環境に対する市の方針は

**問** 民間住宅への太陽光発電に対する市の今年度の助成措置はどのようなものか。このところの大きな状況の変化もあるが。

**答** 今年度は、昨年度より1万円アップし、4万円を上限として助成を行っている。予算枠を超える場合は、補正も考えたい。

**問** 二酸化炭素削減の切札の一つともなっている太陽光発電に対する市の今後の方針はどのようなものか。

**答** 袋井市環境基本計画の中で太陽光発電を取り上げている。今後、市民の意識の変化なども参考に進めていきたい。県からの助成も今後要望していきたい。

**問** 市は生物を由縁とする資源の活用を定めた「バイオマスタウン構想」をこの3月に公表したが、今後の進め方はどのようなものか。

**答** 廃食用油の活用など、これまでの取組みを更に進めていく。今後、利用協議会を立ち上げ、利活用の発展を図ってきたい。



月見の里学遊館に設置された太陽光発電

◎浅羽東地域の今後のまちづくりの計画は

**問** アクアパークあさば建設時の約束である周辺整備はどのように計画されていくのか。

**答** 周辺は、優良な農振農用地であるので、農業振興施策に寄与する土地利用を中心に開発の可能性について研究・検討していきたい。

◎旧西浅羽公民館の存続は

**問** 旧公民館は非常に老朽化している。取り壊しをし地域にとって有効利用することができないか。

**答** 消防団の駐車場や広場も含め、有効活用ができるよう考えていきたい。

◎総合健診の検診項目は

**問** 総合健診の検診項目が年々減少しているが、どのように設定されているのか。

**答** 生活習慣病の予防に対して必要な検査に限定された。これにより5項目の検査が除かれたが、特に必要な検査を取りやめた訳ではない。市では独自の検査を追加して予防に取り組んでいる。



旧西浅羽公民館